

藤沢市地域福祉計画の改定及び藤沢型地域包括ケアシステムに関する調査等業務についての質問及び回答

No	回答日	資料名	項目	質問内容	回答
1	2025/2/19	仕様書	6市民アンケート	(1)アンケート調査の対象及び調査方法について 対象者数は「4,000人」とあるが、調査①と調査②の合算で4,000人と理解して良いか。 合算の場合、調査①と調査②での対象者数の振り分け、もしくは同時実施(同一の4,000人に①と②を実施)などの詳細な調査実施方法については、受託希望者の提案次第と考えて良いか。	・対象者数4,000人の記載につきましては、前回調査(1回のアンケート調査)を参考に記載しております。 ・調査①と調査②の合算で4,000人と理解してよいという点につきましては、調査が統計学上有意な結果を生み出せる根拠があるのであれば、調査対象者の数が調査①と調査②の合算で4,000人で問題ありません。 ・調査実施方法については、調査①と調査②の調査対象者は別となります。先ほどもお伝えしたとおり、調査対象者数については、根拠をもってご提案ください。また、調査対象者の全体数、振り分け及び実施の時期などご提案ください。
2	2025/2/19	仕様書	8報告書等	(1)成果品について 「藤沢市地域福祉に関する調査業務・地域包括ケアシステム推進に関する調査業務についてそれぞれ下記事項を行うこととする。(調査①・調査②共通)」とあるが、例えば『調査報告書冊子100部』は調査①で100部、調査②で100部の計200部を納品すると考えて良いか。	・お見込みのとおりです。

3	2025/2/26	仕様書	6市民アンケート	(3)調査依頼状、調査票、WEBページ(インターネット)上による回答方法に関する文章、返信用封筒及びお礼状兼督促状の作成、印刷 ア「封筒には障がいのある人にも確認できるように点字シールを貼ること」とありますが、点字シールは、受託業者が作成する認識でよいでしょうか。また、4,000通すべてにシールを貼る認識でしょうか。または、市の方で対象者を抽出した際に、点字シールが必要な方を市の方で特定し、その方にシールを貼る認識でしょうか。 カ「障がいの有無に限らず調査票に回答できるように、パソコン上で音声化が可能となり、かつ音声化したときにアンケートとしてわかりやすい調査票を準備し」とありますが、こちらはテキストデータの作成を想定しておられますでしょうか。	・「ア」について、点字シールを貼る場合は、受託者が点字シールを貼ることを想定しています。また、点字シールの貼付については、対象者の障がい状況を把握しかねるので、アンケート対象者全員分の点字シールを貼ることを想定しています。 ・「カ」について、視覚障がい者への合理的配慮を考えた場合、回答者のPC環境により読み上げることができるレベルが違ってくる考えられますので、テキストデータの作成を想定しています。ただし、それに代わる手法がある場合、その方法を提案することは問題ありません。
4	2025/2/26	仕様書	4業務の内容	(3)ヒアリング調査等の実施について ①地域福祉関連する機関・組織・活動団体や福祉課題を抱える方々に対するヒアリング調査とありますが、期間・組織・活動団体等は貴市で選定いただけるのでしょうか。もしくは、受託業者で選定するのでしょうか。また、日程調整等の連絡窓口は貴市でしょうか。 ②機関・組織・活動団体等へのヒアリングは何回実施を想定されていますか。 ③市民への意見交換等とありますが、市民の募集や広報活動などは貴市が行いますでしょうか。また、意見交換の場所や日程の設定も貴市がご対応されますでしょうか。	(3)ヒアリング調査等の実施について ①ヒアリング調査をする場合、機関・組織・活動団体等は、委託者と受託者の協議により選定します。過去の調査状況に鑑み候補となる機関・組織・活動団体等をご提案ください。また、ヒアリング調査の日程調整については受託者が行うことを想定しています。 ②ヒアリング調査の回数については、各団体等1回を基本に想定しています。 ③市民との意見交換等を実施する場合、市民の募集や広報活動などを含めご提案ください。また、意見交換の場所や日程の設定につきましては、ご提案いただきました内容に応じて、委託者と受託者で協議の上、確定します。

[illegible]